

欧米の博物館所蔵の琉球コレクション

ヨーゼフ・クライナー

Josef Kreiner

法政大学特任教授・ボン大学名誉教授

黒漆雲龍文螺鈿盆

ベルリン国立博物館・東洋美術館蔵

—地球社会の中の沖縄を探る— 公開講座シリーズ 第4回 ヨーゼフ・クライナー氏

ヨーロッパにおける日本研究および沖縄研究の第一人者。県内の島々はほとんど回り、御嶽、神観念、世界観を軸に研究、民俗学では国内の専門家から高い評価を得ている。ヨーロッパに存在する琉球王朝時代からの染め物、漆器類など工芸品の存在も明らかにしたことで知られる。沖縄文化協会比嘉春潮賞など受賞。主な著書には『南西諸島の神観念』（共著）（未来社、1977）、『東アジア経済圏における九州・沖縄』（共編著）（ひるぎ社、1995）、『地域性からみた日本：多角的理解のために』（新曜社、1996）、『黄昏のトクガワ・ジャパン：シーボルト父子の見た日本』（編著）（日本放送出版協会、1998）、『阿蘇に見た日本：ヨーロッパの日本研究とヴィーン大学阿蘇調査』（自然と文化阿蘇選書：12、一の宮町史、2000）、等多数。

10月24日（土）14：00～16：00

沖縄県立博物館・美術館 3F 講堂（日本語・無料）

共催
琉球大学 国際沖縄研究所
首里城公園友の会

098-895-8475

iios@w3.u-ryukyu.ac.jp